

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
 - ・授業規律、学習の基本的姿勢の習得
 - ・授業改善の6つの視点を取り入れた授業改善
 - ・主権者教育の視点を取り入れた教科横断的な授業の実施

4月

学力向上目標①

- 「生徒の間に話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」の質問に対して肯定的な回答をした割合を85%以上にする。

＜目標達成に向けた学力向上策＞

策1

授業の中に3つのG（Grit、Growth、Global）を位置付けた学習活動を行う。主権者教育の視点を取り入れた教科横断的授業の研究を組織的に進める。

開始期日

5月中

具体的な手立て

- ・道徳、特別活動、総合的な学習の時間について学年間の連携を図り計画的に研究を進める。
- ・3つの視点（主体的・対話的で深い学び）に立った授業改善を進める。
- ・研究推進委員会を中心に、主権者教育の研修を計画的に進める。

2月

本年度の振り返り

- ・主権者教育の視点（参画意識、多面的・多角的な考察、課題の解決に向けた協働的な追究、合意形成する力）を取り入れ、「話し合い」を観点にし、全ての教科・領域で授業の実践を行った。全員が公開授業を行い、組織的で実践的な研究ができた。来年度の発表に向けてさらに研究を深めていきたい。
- ・教科会Ⅰ（教科）と教科会Ⅱ（領域）を定期的に行い、各部会で共通認識のもと、連携を図ることが出来た。
- ・学校評価アンケート（生徒）

達成度

%

3月